

シンポジウム 水防災

未曾有の水害に備える

「こびっと備えろし！」水害のリスクが、高まっています！

平成27年の鬼怒川水害など、近年、全国各地で大水害が発生し、多くの方々が被災しました。

幸いなことに富士川流域においては、昭和34年・昭和57年の水害以降には、これほどのものは起きていません。

しかしながら、地球温暖化に伴う気象変動により、今まで経験したことのない豪雨による水害のリスクが高まっています。

このシンポジウムで、富士川の水害について学び、防災意識を高め、いざという時に備えましょう。

平成27年鬼怒川水害

第一部 (約60分)

基調講演

「温暖化、気象変動に関して」

講師 気象予報士 **天達 武史** 氏
(フジテレビとくダネ!気象キャスター)



第二部 (約80分)

パネルディスカッション

「地域が一体となった水防災、水防災意識社会の再構築」

コーディネーター 鈴木 猛康 氏
(山梨大学大学院総合研究部工学域土木環境工学科 教授(学系長)
地域防災・マネジメント研究センター センター長)

パネリスト 天達 武史 氏(気象予報士)
保坂 武 氏(甲斐市長)
秦 康範 氏(山梨大学大学院総合研究部工学域土木環境工学科 准教授)
野中 均 氏(山梨市役所 理事)
保坂 悟 氏(山日YBSグループ)
尾松 智 氏(甲府河川国道事務所長)

2017年 **3月8日** 水

開催時間 午後2時～午後4時45分
開場/受付13:30～

定員 200名 (参加無料・事前申込み制)

開催場所 山梨県立文学館講堂
(山梨県甲府市貢川1丁目5-35)

参加無料
※事前申込み制

◆主催 国土交通省甲府河川国道事務所 ◆共催 山梨日日新聞社、山梨放送
◆後援 地域防災・マネジメント研究センター、(一財)日本気象協会、甲府地方気象台

水防災

シンポジウム

■会場のご案内

山梨県立文学館講堂

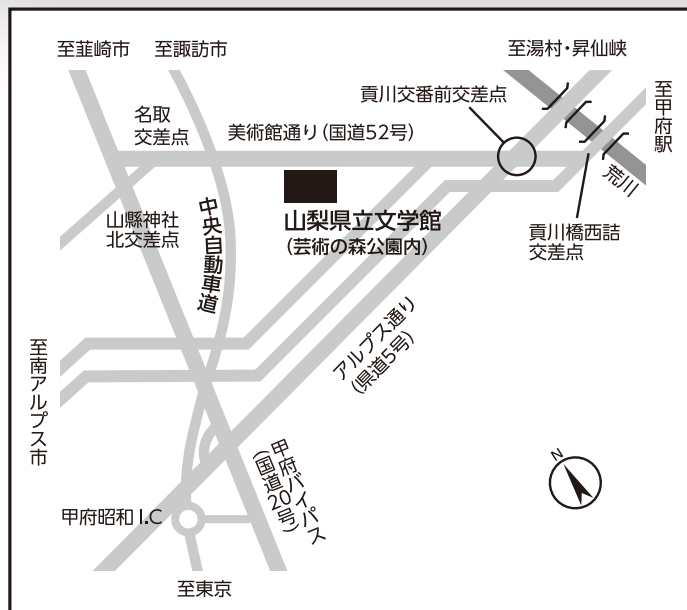
(山梨県甲府市貢川1丁目5-35)

■甲府駅からのアクセス

甲府駅バスターミナル(南口)より
御勅使・竜王経由敷島営業所・大草経由韮崎駅・貢川団地各行きバスで約15分
「県立美術館」下車。(料金:片道280円)
※甲府駅からのバスの時刻表は<山梨交通HP>よりお調べいただけます。
タクシーで約15分。(料金1,700円程度)

■お車でお越しの場合

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより約10分
料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、徳行立体南交差点を左折、
アルプス通りを約2km直進、貢川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。



■申込方法

定員 先着200名(参加無料)

※定員になり次第応募を締め切らせていただきます。※お申込みの方には後日、聴講券を発送いたしますので当日ご持参ください。

申込方法

- ①郵便番号 ②住所 ③氏名(お申込みの代表者) ④参加希望人数 ⑤電話番号
⑥企業・団体名(企業・団体でお申込みの方のみ)を明記し、FAX、はがき、E-mail のいずれかでお申込みください。

申込締切 平成29年3月1日(水)必着

水防災シンポジウム

FAX申込シート

住所	〒		
氏名 (お申込みの代表者)	(ふりがな)	参加希望 人数	計名
電話番号			
企業・団体名 ※企業・団体でお申込み の方のみご記入ください			

お申込み・お問合せ先

〒400-8515 甲府市北口2-6-10 山梨日日新聞社広告局「水防災シンポジウム」係

FAX 055-231-3150 E-mail oubo2@sannichi.co.jp

電話 055-231-3131 (平日9:00~17:00) ※電話でのお申込みは受付していませんのでご了承ください。

※お申込みいただいた皆様の個人情報は、個人情報保護法にのっとり管理します。

※お預かりした個人情報は、本イベントに関連した目的のみに使用し、それ以外の目的では使用いたしません。